

令和3年1月16日

## 奈良県総合医療センターにおける職員（看護師）の 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターにおいて職員（看護師）が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。感染の経緯及び対応についてお知らせします。

### ○経緯等

感染者は、当センターの看護師で奈良市在住の30代男性です。

1月14日（木）の夜から発熱症状があり、1月15日（金）に当センター受診してPCR検査の結果陽性と判明しました。

当該職員は、常にマスクを装着し手指消毒を徹底していました。

また、業務に従事する前には必ず健康確認を行っています。

### ○病院の対応について

当該職員が、院内で接触したと考えられる下記の者18名を特定し、健康確認と院内PCR検査を実施しましたが全員陰性でした。

（看護師7名、介護福祉士1、理学療法士1名、委託事務職員1名、患者8名）

また、感染者の勤務場所はふき取り消毒を実施しました。

病棟の看護師との接触は、患者の申し送りなどで、患者については、病状確認など個室へ訪問しての看護業務です。

あらためて職員全員と家族を含めた感染防止のための生活行動を行うよう周知いたしました。

### ○診療等への影響

現時点で感染した職員以外の職員並びに患者への感染は確認されていないこと、職員の勤務時の感染防止対策を徹底していることから外来・入院診療は継続します。

今後も関係する患者、職員等の経過観察を継続して行うとともに感染防止に向け、対応を徹底してまいります

### ○本件問い合わせ先

奈良県総合医療センター 特命院長補佐・兼事務部長  
村田 庄司

TEL 090-5164-5953

FAX 0742-46-6011